

LINE を活用した粗大ごみ収集の申込受付ツール「KANAMETO ECO」に 粗大ごみの排出場所を地図上にピン留めする新機能登場

～ “収集場所に悩まない” 粗大ごみ収集の DX 化をサポート ～

transcosmos online communications 株式会社(本社:東京都豊島区、代表取締役社長:貝塚 洋)は、2024年12月10日から、LINE を活用した粗大ごみ収集の申込受付ツール「KANAMETO ECO(カナメト エコ)」に、粗大ごみの排出場所を Google マップ上にピン留めし、粗大ごみ収集の効率化を図る「ピン留め機能」を追加・提供開始いたしました。

LINE を活用した粗大ごみ収集の申込受付ツール 「KANAMETO ECO」に新機能登場



Google マップ上に
粗大ごみの排出場所を“ピン留め”

収集業務で“排出場所が分からない”
問題を解消！

■KANAMETO ECO について

「KANAMETO ECO」は、LINE ヤフーコミュニケーションズ株式会社と transcosmos online communications が共同企画した粗大ごみ収集の申込受付ツールで、2024年1月30日から提供を開始し、既に沖縄県名護市、宮城県登米市等、5団体が導入中です。導入自治体の住民は、自治体等が運用する LINE 公式アカウントを通じて、24時間365日、オンラインで収集申込ができます。また、PayPay やクレジットカードによる粗大ごみ処理手数料のオンライン決済に対応しています。

<https://kanameto.me/eco/index.html>

■新機能「ピン留め機能」について

各家庭で排出した粗大ごみの「戸別収集」を行っている自治体では、マンション等の集合住宅を中心に住所情報だけでは具体的な排出場所が判断しづらい場合も多く存在し、収集時に排出場所を探す場合があり、収集業務の効率化という観点で課題があります。

そこで transcosmos online communications は「KANAMETO ECO」に、住民の申込画面で住所情報だけでなく、Google マップ上に排出場所をピン留めして申し込むことが可能になる「ピン留め機能」を追加いたしました。住民がピン留めした位置情報は、KANAMETO ECO の管理画面でも Google マップ上にピン留めされた状態で確認可能となり、粗大ごみ収集の業務効率化を図ります。

今後も transcocosmos online communications は「KANAMETO ECO(カナメト エコ)」の提供を通じて、地方自治体と住民のコミュニケーション活性化、行政 DX の推進を支援してまいります。

※記載されている会社名、製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です

(transcocosmos online communications 株式会社について)

transcocosmos online communications 株式会社は、トランスコスモス株式会社と LINE 株式会社(現 LINE ヤフー株式会社)の合併会社として、2016 年 5 月に設立されました。2017 年 10 月には米国セールスフォース・ドットコムの子会社である Salesforce Ventures から出資を受けています。LINE のプラットフォーム・ユーザー基盤とトランスコスモスの営業・開発力を活かし、行政と住民のより良い関係構築を実現するさまざまなソリューション・サービスの提供に向けて取り組む GovTech(ガブテック)ベンチャーです。2017 年 9 月には LINE を活用した行政の DX ツール「KANAMETO」の開発、販売を開始しています。

<https://transcocosmos-online.com/>